

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

---

---

# 「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【5年】

---

---

令和2年(2020年)2月14日版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 五」(第5学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」 ●書写の学び方 ①学習の準備をしよう ・用具の準備とあつかい方 ・書きやすい姿勢と、筆記具の持ち方 ・毛筆で書いてみよう 表紙裏～p.9 ◎学習指導要領の内容:[知識及び技能](3)エ(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を理解することができる。 ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解することができる。 ○点画の種類を確認し、書き方に気をつけることができる。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。 ②書写の学習の進め方を理解する。 ③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。 ④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。 【姿勢・持ち方】 ⑤既習の点画の書き方について確認する。 【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」 ⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解している。 ○点画の種類と書き方を確認して書いている。 [思考・判断・表現] ○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を見直している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、積極的に学習に取り組もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②組み立て方(によう) 〈道〉 p.10～11 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○「によう」の組み立て方を理解し、正しく整えて書くことができる。</p>	3	<p>①「によう」の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(「によう」) ②「によう」の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、「によう」の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○「によう」の組み立て方を理解している。 ○「によう」の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○「によう」の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「によう」の組み立て方に気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
5 ・ 6	<p>③漢字どうしの大きさ 〈白馬〉 p.12～14 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○漢字相互の大きさの関係を理解し、正しく整えて書くことができる。</p>	4	<p>①漢字相互の大きさの整え方を見つける。 【配列】漢字相互の大きさ ②漢字相互の大きさの整え方を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、漢字相互の大きさの整え方を硬筆に広げる。 ⑤毛筆の学習や既習事項を生かして、漢字相互の大きさに気をつけて、小筆や鉛筆で書く。 ⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○漢字相互の大きさの関係を理解している。 ○漢字相互の大きさの関係が分かるように正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○漢字相互の大きさの関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、漢字相互の大きさの関係に気をつけて、進んで書こうと</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
				る。	している。
7	<p>○生活に広げよう・ノートを書こう p.15</p> <p>◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)</p> <p>【用具】鉛筆</p> <p>★他教科との関連:家庭</p>	○横書きの行の整え方と、既習の文字の整え方を理解し、ノートを書く場面で生かすことができる。	1	<p>①横書きの行の整え方を確認する。</p> <p>②既習事項を確認する。</p> <p>③既習事項を生かして、ノートを丁寧に書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○横書きの行の整え方を理解している。</p> <p>○既習事項を生かして、文字を正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○既習事項を生かして、進んでノートを書こうとしている。</p>
7	<p>④目的に合った筆記具 p.16～17</p> <p>◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ)</p> <p>【用具】各種筆記具</p>	○目的や場面に合わせて筆記具を使い分けを理解し、気をつけて書くことができる。	1	<p>①例示をもとに、目的や場面に合わせた筆記具の使い分け方について考える。</p> <p>【筆記具】筆記具と用紙</p> <p>②目的や場面に合わせた筆記具の使い分けを確認する。</p> <p>③具体的な場面に対して、適切な筆記具を考える。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○目的や場面に合わせて筆記具を使い分けを理解して書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○筆記具の使い分けについて、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、筆記具の使い分けに気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
9	<p>⑤ひらがな(点画のつながり)くずな p.18～19</p> <p>◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	○平仮名の点画のつながりを理解し、つながりに注意して書くことができる。	4	<p>①平仮名の点画から点画への動きの特徴を見つける。</p> <p>【書くときの動き】点画のつながり</p> <p>②平仮名の点画のつながりを確認する。</p> <p>③毛筆を使って、②のつながりを確認する。</p> <p>④毛筆の学習を生かして、平仮名の点画のつながりを硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○平仮名の点画のつながりを理解している。</p> <p>○平仮名の点画のつながりを意識して書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○平仮名の点画のつながりを、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、平仮名の点画のつながりに気をつけて、進んで書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
10	⑥点画のつながりと接し方 〈成長〉 p.20～21 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○点画のつながりと接し方の関係を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①点画のつながりと接し方の関係を見つける。 【書くときの動き】点画のつながり 【字形】点画の接し方 ②点画のつながりと接し方の関係を確認する。 ③毛筆を使って、②の書き方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、点画のつながりと接し方の関係を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○点画のつながりと接し方の関係を理解している。 ○点画のつながりに注意し、点画の接し方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○点画のつながりと接し方の関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、点画のつながりと接し方の関係に気をつけて、進んで書こうとしている。
10	⑦分かりやすく効果的に伝える書き方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】各種筆記具	○情報を分かりやすく伝える書き方を理解して書くことができる。	1	①情報を分かりやすく伝える書き方を見つける。 【配列】文字の大きさ、字間・行間 【筆記具】筆記具と用紙 ②情報を分かりやすく伝える書き方を確認する。 ③情報を分かりやすく伝える書き方に注意して書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○情報を分かりやすく伝える書き方を理解している。 ○伝えたい情報を分かりやすく書いている。 [思考・判断・表現] ○情報を分かりやすく伝える書き方を、ほかにどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、情報を分かりやすく伝えているか確かめながら、進んで書こうとしている。
11	○生活に広げよう・委員会活動を伝えるリーフレットを作ろう p.24～25 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】フェルトペンほか ★他教科との関連:国語	○目的に応じて筆記具や書き方を選び、既習の文字の整え方を理解して、リーフレットを書く場面で生かすことができる。	2	①リーフレットの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、リーフレットを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○目的に応じた筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を生かして、伝わりやすさを考えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んでリーフレットを書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	◇文字のいづみ・書いて味わおう(竹取物語・おくのほそ道) p.26 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。
11 . 12	◇文字のいづみ・書きぞめをしよう(出発)強い決意) p.27~29 p.49~52 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆(小筆)	○既習の文字の整え方を理解して、書き初めを丁寧に書くことができる。	3	①既習事項を確認する。 ②既習事項に気をつけて、書き初めをする。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで書き初めを書こうとしている。
1	⑧行の中心(小筆) (俳句「雪とけて〜」) p.30~31 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】小筆(筆ペン)・鉛筆	○行の中心の整え方を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①行の中心の整え方を見つける。 【配列】行の中心 ②行の中心の整え方を確認する。 ③小筆(筆ペン)を使って、②の整え方を確認する。 ④小筆(筆ペン)の学習を生かして、行の中心の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○行の中心の整え方を理解している。 ○行の中心を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○行の中心の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、行の中心の整え方に気をつけて、進んで書こうとしている。
	◇文字のいづみ・書いて味わおう(枕草子) p.32 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。
2	○学びを生かそう・五年生のまとめ(星ふる町) p.33~35 内容:(3)エ(ア)(イ)(ウ)	○自分のめあてを持ち、既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。	3	①1年間の既習事項を振り返る。 ②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。 ③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	<b>【用具】毛筆・フェルトペンほか</b> <b>★他教科との関連：国語</b>			きな言葉や文章を書く。 ④自己評価・相互評価をする。	かすか考えている。 <b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> ○自分のめあてを持って学習に取り組み、その評価を今後にかかそうとしている。
3	<b>○学びを生かそう・六年生におくる言葉を書こう</b> p.36～37 内容：(3)エ(ア)(イ)(ウ) <b>【用具】各種筆記具</b>	○既習事項を理解し、カードや寄せ書きを書く場面で生かすことができる。	2	①カードや寄せ書きの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、カードや寄せ書きを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	<b>[知識・技能]</b> ○目的に応じた筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を理解して、正しく整えて書いている。 <b>[思考・判断・表現]</b> ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。 <b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> ○今までの学習を生かして、進んでカードや寄せ書きを書こうとしている。
	<b>◇文字のいずみ・世界の文字いろいろ</b> p.38～39	○世界にはさまざまな文字があることを理解し、文字文化への関心を高めることができる。	—	①世界各国で使われているいろいろな文字について学習する。	<b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> ○世界各国で使われているいろいろな文字に興味をもって、文字文化への関心を高めようとしている。